

みなさま、こんにちは！

いつもメールマガジンをお読みいただき、ありがとうございます。

エコチル調査メールマガジン 第 127 号をお届けします。

《目次》

1. 海外と比べてわかる、エコチル調査の規模と成果
2. エコチル調査からのお知らせ

□+++++□

1. 海外と比べてわかる、エコチル調査の規模と成果

□+++++□

エコチル調査のような「出生コホート調査」が、海外でも行われていることをご存知ですか？

子どもの参加者が“10 万人級”の調査は、実は世界的には数例しかないのです！
本日は、海外の一部の大規模コホートとエコチル調査を比べてみます。

○DNBC（デンマーク、1996 年開始。約 9.7 万人の子どもが参加。妊娠期の要因が、その後の子どもの健康にどう影響するかを調査。）

○MoBa（ノルウェー、1999 年開始。約 11.4 万人超の子どもが参加。母・父・子を対象に、病気の要因を調査。）

○エコチル調査（日本、2011 年開始。10 万組の親子を対象にスタートし、化学物質などの環境要因が子どもの健康に与える影響を調査。）

また、調査開始 16 年目時点の論文数を比べると、DNBC は 203 編、MoBa は 306 編。それに対して、エコチル調査は 574 編です。

これらの調査の中でも、エコチル調査は化学物質などの環境要因に着目している特色があり、こうした海外の大規模コホートと並ぶ調査として、国際的にも注目されています！

DNBC と MoBa の詳細は、以下の公式サイトでご覧いただけます。
ぜひ覗いてみてください！

●DNBC（デンマーク）：

<https://en.ssi.dk/research/epidemiology/danish-national-birth-cohort>

●MoBa（ノルウェー）：

<https://www.fhi.no/en/ch/studies/moba/>

+++++++++

2. エコチル調査からのお知らせ

+++++++++

■エコチル調査の公式アカウントを開設しました！

「フォロー」や「いいね！」で応援してください！

Facebook

<https://www.facebook.com/EcoChildJECsmoe>

X

<https://x.com/EcoChildJECsmoe>

■2023年3月にエコチル調査基本計画が改定され、参加者のお子さまが13歳になった後も調査が継続されることが決定しました。参加者のみなさまには日頃からのご協力に感謝を申し上げますとともに、13歳以降の参加継続についてご検討をお願いいたします。

<https://www.nies.go.jp/jecs/pr/mainstudy/mainstudyinfo/beyond13.html>

■エコチル調査ホームページの「成果発表一覧」では、調査で明らかになってきた結果を順次公開しています。

成果発表一覧ページはこちら

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/publications.html>

○エコチル調査ホームページ

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/index.html>

○メールマガジンのバックナンバーはこちら

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/magazine/backnumber.html>

○配信先メールアドレスの変更・メールマガジンの配信停止

配信先メールアドレス変更またはメールマガジンの配信停止をご希望の方は下記のリンクからマイページにアクセスいただき、変更・退会処理を行ってください。

<https://ecochil.go.jp/my/etc4q>

※マイページへのアクセスができない場合は、お手数ですが下記のメールアドレスにメールアドレスの変更希望・配信停止希望の旨をご連絡ください。

環境省環境保健部化学物質安全課環境リスク評価室

ECO-CHILD@env.go.jp

発行／編集

環境省 大臣官房 環境保健部

化学物質安全課 環境リスク評価室

エコチル調査担当

本メールマガジンは【 ECO-CHILD@ecochil.go.jp 】または【 ECO-CHILD@env.go.jp 】から配信しております。

※このメールアドレスは配信専用です。